

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

令和2年 月発行 No. 340

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町10番1号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

「どうとく」の教科書に掲載

小学1年にミャンマーのお手玉

学校図書株式会社発行の教科書で、令和2年に使用される『かがやけ 未来』「しょうがっこう どうとく 1ねん きづき」に、お手玉のことに触れたページがあります。

この教科書は、「たくさんの きづき！を さがそう」というテーマで編集されています。そして、自分のこと、他の人とのかかわり、身の回りの大勢の人たちとのかかわり、命や自然、美しいものとのかかわりを学ぶという内容です。

また、ともに生きるために、いじめをしないことや、周りの人を大切にすることについて、考えることに触れています。さらに、思ったことを相手に伝えるときに、どんなふうにしたら



いいか、などを考えるように作られています。

そして「お手玉」は、「身の回りの大勢の人たちとのかかわり」を考えることを

テーマにしたページ『いつて みたいな、せかいの くにへ』で紹介されています。(写真右：教科書の表紙)

仕事でいろいろな国へ行っていたおじいさんが、久しぶりに、ぼく(しげるくん)の家にやってきて、お土産をもらったり、外国で体験した遊びの話をしてくれたという設定です。

おじいさんは、けん玉、たこ、お手玉など外国で見てきた遊びの道具を見せたり、遊び方を紹介したりします。お手玉については、ミャンマーで見た「竹で編んだお手玉」の写真を見せて話しています。

このお手玉の写真は、日本のお手玉の会から提供したものです。(写真左：竹で編んだお手玉の写真を提供)

しげるくんは、「ほかの くにの 子どもたちも、ぼくたちと おなじ あそびを しているなんて、ちょっとおどろきです。」とっています。

また、この教科書のテーマごとのページの隅に、QRコードがついています。先生や保護者が、それをスマホなどで読み取ると、テーマについてのより詳しい情報を得ることができるようになっています。

(この記事につきまして、学校図書株式会社様、イラストレーター様、日本の凧の会様のご承認をいただいています。)